

I 第36週の発生動向 (2010/9/6~2010/9/12)

1. 咽頭結膜熱については、八戸保健所管内において**警報**が発令されました。
2. 手足口病については、上十三保健所管内において第35週から**警報**が継続しています。
3. 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所管内において第35週から**警報**が継続しています。
4. ヘルパンギーナについては、東地方+青森市保健所管内において第30週から、むつ保健所管内においては第33週から**警報**が継続しています。

II 第36週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)			
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	(85)	インフルエンザ													0						
小児科	(74)	RSウイルス感染症		2 0.2									2	0.0	0						
	(75)	咽頭結膜熱	1	0.1	1	0.1	45	5.0			7	1.8	54	1.3	33			1	0.1		
	(76)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.3	1	0.1	1	0.1			2	0.5	7	0.2	-4			3	0.4		
	(77)	感染性胃腸炎	19	2.1	5	0.6	9	1.0	3	0.6		11	2.8	47	1.1	-20	7	7.0	12	1.5	
	(78)	水痘	1	0.1	2	0.2					8	1.3	2	0.5	13	0.3	5		1	0.1	
	(79)	手足口病	14	1.6	7	0.8	10	1.1	2	0.4	17	2.8	7	1.8	57	1.4	-41	1	1.0	13	1.6
	(80)	伝染性紅斑	10	1.1						4	0.7			14	0.3	-18			10	1.3	
	(81)	突発性発しん	2	0.2	4	0.4	5	0.6	2	0.4	6	1.0	5	1.3	24	0.6	3	1	1.0	1	0.1
	(82)	百日咳													0						
	(83)	ヘルパンギーナ	54	6.0	15	1.7	2	0.2			4	0.7	24	6.0	99	2.4	-61	3	3.0	51	6.4
	(84)	流行性耳下腺炎	5	0.6	1	0.1	5	0.6	5	1.0	2	0.3	2	0.5	20	0.5	-3			5	0.6
眼科	(86)	急性出血性結膜炎													0						
	(87)	流行性角結膜炎	2	1.0					1	1.0	1	0.5			4	0.4	-2			2	1.0
基幹	(92)	クラミジア肺炎													0						
	(93)	細菌性髄膜炎													0						
	(95)	マイコプラズマ肺炎			2	2.0	4	4.0						6	1.0	0					
	(96)	無菌性髄膜炎													0						

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

- (9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前2人、八戸2人、五所川原2人、むつ1人、青森市1人 (22年計:205人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患)：東地方1人、むつ3人 (22年計:12人)
- (61) クリプトスポリジウム症(五類全数把握疾患)：上十三4人 (22年計:5人)
- (73) 麻しん(五類全数把握疾患)：上十三1人 (22年計:7人)

IV 病原体検出情報

・病原体検出情報はありませんでした。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

咽頭結膜熱 (五類小児科定点把握疾患)

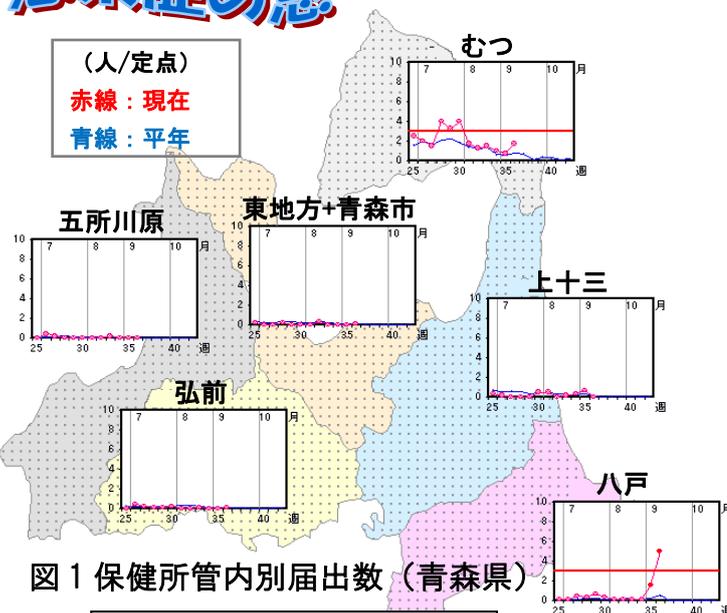


図1 保健所管内別届出数 (青森県)

咽頭結膜熱警報基準値
 開始基準値：3.0人/定点、(赤線)
 終息基準値：1.0人/定点

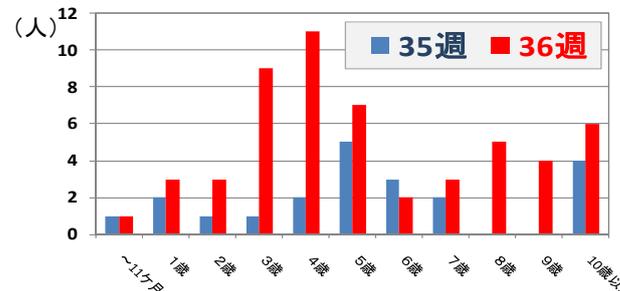


図2 年齢別患者数(35~36週 青森県)

咽頭結膜熱の県内の届出状況はむつ保健所管内において第28週-第34週まで警報が発令されたのち解除となり、第36週には八戸保健所管内で警報が発令されました(図1)。届出された年齢分布では、前週に比べ3~4歳児が急増していることから幼稚園や保育園などでは注意が必要です(図2)。症状は、発熱、頭痛、咽頭痛、結膜充血、眼脂などです。ウイルスは飛沫や接触により感染することから患者との接触やタオルの共用は避けることが予防上重要です。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第13週～第35週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
13	H22.3.29 ~ H22.4.4						
14	H22.4.5 ~ H22.4.11			麻しん1人			
15	H22.4.12 ~ H22.4.18					麻しん1人	
16	H22.4.19 ~ H22.4.25		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
17	H22.4.26 ~ H22.5.2						
18	H22.5.3 ~ H22.5.9						
19	H22.5.10 ~ H22.5.16				つつが虫病1人		
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	A型肝炎1人	ウイルス性肝炎1人				
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人			
22	H22.5.31 ~ H22.6.6			つつが虫病1人			
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		つつが虫病1人	つつが虫病1人	つつが虫病1人		
24	H22.6.14 ~ H22.6.20	アメーバ赤痢1人					
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	つつが虫病1人				つつが虫病1人	
26	H22.6.28 ~ H22.7.4						
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人			
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第13週～第35週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
13	H22.3.29 ~ H22.4.4	2		2			
14	H22.4.5 ~ H22.4.11	2					
15	H22.4.12 ~ H22.4.18	1		2	1	2	
16	H22.4.19 ~ H22.4.25	1					
17	H22.4.26 ~ H22.5.2				2	2	
18	H22.5.3 ~ H22.5.9	2		1			
19	H22.5.10 ~ H22.5.16	1	3				
20	H22.5.17 ~ H22.5.23	1	1	1		1	
21	H22.5.24 ~ H22.5.30	2	1	1	2	1	
22	H22.5.31 ~ H22.6.6	1	1	1	2	2	1
23	H22.6.7 ~ H22.6.13		3			1	
24	H22.6.14 ~ H22.6.20		7	1			
25	H22.6.21 ~ H22.6.27	2	1				
26	H22.6.28 ~ H22.7.4			6		1	
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	1	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	1	4	2		1	

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第35週

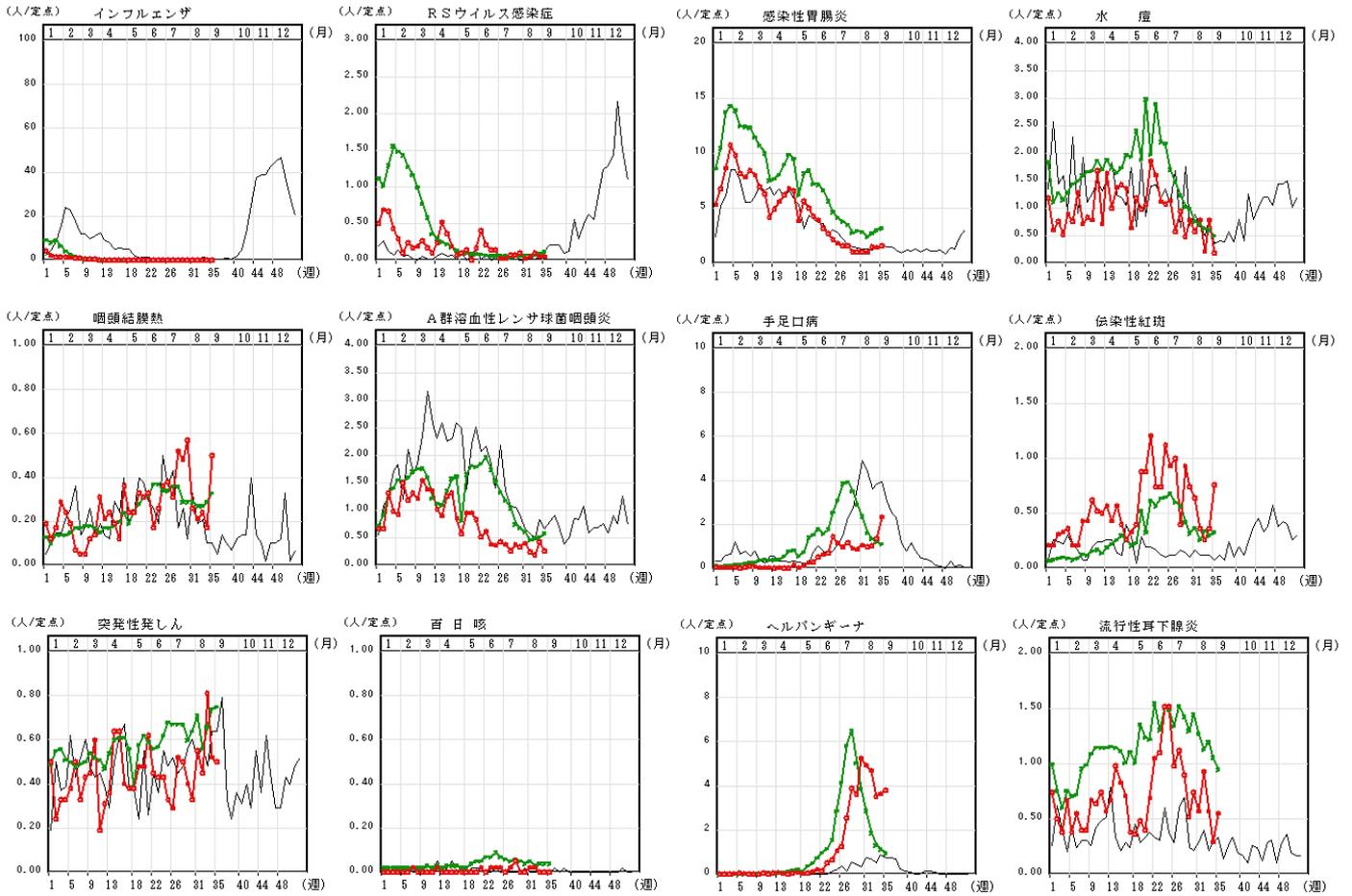
（注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2010年9月14日14時集計速報値

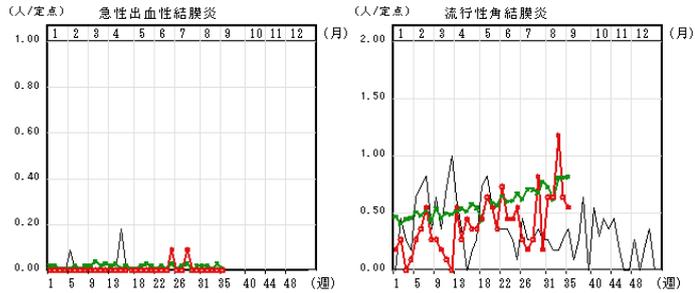
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	麻しん
青森県	191	1	1	8	1	10	1	3	2	1	1	2	2	1	6
全国	17127	7	127	2827	298	111	476	564	134	165	11	109	979	51	369

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第35週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第35週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第35週

